



2.4 信頼性			1.6	0.20	-	-	-
1 空調・換気設備			-	-	-	-	-
2 給排水・衛生設備			1.0	0.33	-	-	-
3 電気設備			1.0	0.33	-	-	-
4 機械・配管支持方法			3.0	0.33	-	-	-
5 通信・情報設備			-	-	-	-	-
3 対応性・更新性			3.7	0.50	-	-	3.7
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-	-
1 階高のゆとり		階高4500	5.0	0.60	-	-	-
2 空間の形状・自由さ		壁長さ比率=0.055	5.0	0.40	-	-	-
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-	-
3.3 設備の更新性			3.2	0.40	-	-	-
1 空調配管の更新性			-	-	-	-	-
2 給排水管の更新性		構造材を痛めることなく修繕・更新できる	4.0	0.29	-	-	-
3 電気配線の更新性			3.0	0.14	-	-	-
4 通信配線の更新性			-	-	-	-	-
5 設備機器の更新性			3.0	0.29	-	-	-
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.29	-	-	-
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.57	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.4
1 建物外皮の熱負荷抑制			-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用			-	-	-	-	-
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 1.00 住宅(専有部) 0.83	5.0	0.71	-	-	5.0
集合住宅以外の評価(3a,3b)		BEI=0.32、LED照明設備を採用	5.0	1.00	-	-	-
集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-	-
4 効率的運用			3.0	0.29	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	-
4.1 モニタリング			-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制			3.0	1.00	-	-	-
集合住宅の評価			-	-	-	-	-
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-	-
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.4
1 水資源保護			2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水			1.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減			2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	1.0	0.20	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	1.00	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避			-	-	-	-	-
1 消火剤			-	-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)			-	-	-	-	-
3 冷媒			-	-	-	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.7
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率=67%	4.3	0.33	-	-	4.3
2 地域環境への配慮			3.5	0.33	-	-	3.5
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制			5.0	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減			-	-	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制			-	-	-	-	-
3 交通負荷抑制		駐車場及び管理用車両(身障者)の駐車施設を確保し、出入り口は専用のOUT・INとし、出入庫を管理する管制設備も設置して構内道路及び敷地内外で混雑しない様に計画した。	5.0	1.00	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制			-	-	-	-	-
3 周辺環境への配慮			3.3	0.33	-	-	3.3
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			-	-	-	-	-
1 騒音			-	-	-	-	-
2 振動			-	-	-	-	-
3 悪臭			-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.67	-	-	-
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	-
2 砂塵の抑制			3.0	-	-	-	-
3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制			4.0	0.33	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		広告物照明は行っていない。	4.0	1.00	-	-	-
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			-	-	-	-	-